

西暦2026年度 第3回 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
受託研究審査委員会 議事概要

開催日時	西暦2026年6月19日(金): 17時00分 ~ 18時15分
開催場所	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 都島センタービル2階 連携登録医研究室
出席委員名	藤崎 弘之、森 宏幸、鈴木 嗣敏、岡崎 伸、甲斐 利弘、元山 宏華 左 直子、大槻 信之、中塚 旭、三木 紳一郎、泉 薫

I. 治験、製造販売後臨床試験

【審議事項】

- 新規案件 4 件
- 継続審査・その他報告事項
 - ① 院内で発生した重篤な有害事象 2 件
 - ② 院内で発生した重篤な有害事象及び不具合 0 件
 - ③ 安全性情報 84 件
 - ④ 一部変更 23 件
 - ⑤ モニタリング報告 1 件
 - ⑥ 終了・中止報告・その他報告 3 件
 - ⑦ 実施状況報告 0 件

II. 受託調査

【審議事項】

- 新規案件 0 件
- 報告事項 8 件

III. 外部治験審査委員会審査結果報告

- 小児中央治験審査委員会

IV. その他

- 次回開催日について
第4回 2026年7月17日(金)

※ 議事概要の公表課題名については、治験依頼者に事前に確認の上、作成しています。

※ 整理番号は治験事務局担当者ごとの順番で作成しています。

※ 受託調査は件数の公開のみとなります。

※ 委員が、審査の対象となる治験に、治験責任医師・分担医師として関与している場合、当該治験に係る審議及び採決の際は退席しています。

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
2805	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	ASTX030	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/8		大鵬薬品工業株式会社の依頼によるASTX030の第I相試験						
2805	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	ASTX030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/26		大鵬薬品工業株式会社の依頼によるASTX030の第I相試験						
2822	安全性情報 等	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I / II	ABL001		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病の小児患者を対象としたABL001の第 I / II 相試験						
2822	変更申請	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I / II	ABL001	治験薬概要書第13版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病の小児患者を対象としたABL001の第 I / II 相試験						
2828	安全性情報 等	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	II	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/11		ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心血管イベントのリスクが高い患者を対象とした ziltivekimab の効果を検討する第3相試験						
2828	安全性情報 等	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	II	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心血管イベントのリスクが高い患者を対象とした ziltivekimab の効果を検討する第3相試験						
2851	安全性情報 等	薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	III	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/18		ユーシービージャパン株式会社の依頼による Staccato alprazolam の第Ⅲ 相試験						
2852	安全性情報 等	薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	III	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/18		ユーシービージャパン株式会社の依頼による Staccato alprazolam の第Ⅲ 相継続試験						

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名						
2884	安全性情報等	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ⅲ	AZD6094	年次報告2025/2/27～2026/2/26	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺がん患者を対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試験						
2914	安全性情報等	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ⅲ	トゾラクマブ	年次報告2025/1/30～2026/1/29	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		Tozorakimabの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験(TILIA試験)						
A013	安全性情報等	薬品	小野薬品工業株式会社	Ⅱ	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		ラブドイド腫瘍を対象としたONO-4538の有効性及び安全性を検討する多施設共同非盲検非対照第Ⅱ相試験						
A021	安全性情報等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	R05072759		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/12		中外製薬株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験						
A021	安全性情報等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	R05072759		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/1		中外製薬株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験						
A027	安全性情報等	薬品・機器	ノバルティスファーマ株式会社	Ⅲ	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるPMRを対象としたAIN457の第Ⅲ相継続試験						
A053	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)バクセル・インターナショナル株式会社	I	IPN60310		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		Ipsen Pharma SASの依頼による脳腫瘍を有する日本人小児及び若年成人を対象にIPN60310(トボラフェニブ)を評価する第1相試験						
A053	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)バクセル・インターナショナル株式会社	I	IPN60310		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		Ipsen Pharma SASの依頼による脳腫瘍を有する日本人小児及び若年成人を対象にIPN60310(トボラフェニブ)を評価する第1相試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A061	新規	薬品	株式会社リボミック	Ⅲ	RBM-007		治験責任医師による治験の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2026/6/5		umedaptanib pegolの軟骨無形成症の小児を対象とした第Ⅲ相臨床試験						
2929	安全性情報等	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ⅲ	LNP023		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるIgA腎症を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試験						
2929	変更申請	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ⅲ	LNP023	治験実施計画書 03、治験実施計画書付録 Ver.8、治験薬概要書 第31版、同意説明文書 第5.0版、サブスタディ同意説明文書 第1.0版、サブスタディ参加カード	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるIgA腎症を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試験						
2936	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社の依頼による慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象としたLOXO-305併用投与の第3相試験						
2936	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社の依頼による慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象としたLOXO-305併用投与の第3相試験						
2936	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		(治験国内管理人) 日本イーライリリー株式会社の依頼による慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象としたLOXO-305併用投与の第3相試験						
A003	変更申請	薬品	株式会社リボミック	Ⅱ	RBM-007	治験実施計画書 第6.0版、同意説明文書 第3版、アセント13～14歳 第2版、治験薬概要書 第7.0版、レター、在宅注射マニュアル 2.0版、注射日誌 第2.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		RBM-007の軟骨無形成症の小児を対象とした長期投与試験						
A006	安全性情報等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	LY2835219		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/7		日本イーライリリー株式会社の依頼による高悪性度神経膠腫患者を対象とした LY2835219(アベマシクリブ)とテモゾロミド併用療法とテモゾロミド単剤療法の第Ⅱ相試験						

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名						
A038	変更申請	薬品	(治験国内管理人) エイソーヘルスケア株式会社	Ⅲ	Deucricitibant	治験実施計画書 別紙 第4.0版、期間延長	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		Pharvaris社の依頼による青年期及び成人の遺伝性血管性浮腫患者を対象に、血管性浮腫発作予防のために経口投与されるDeucricitibant徐放錠の第Ⅲ相試験						
A043	変更申請	薬品	バイエル薬品株式会社	Ⅱa	BAY 3401016	治験によろこそ 第3.0版、来院スケジュール 第3.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		アルポート症候群の18～45歳の患者を対象として、BAY 3401016の有効性及び安全性を評価する、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、前期第Ⅱ相試験（継続投与期を含む）						
A054	変更申請	薬品	(治験国内管理人) エイソーヘルスケア株式会社	Ⅲ	Deucricitibant	治験実施計画書 3.0版、治験実施計画書補遺 第2.0版、レター、同意説明文書 第2.0版、症例追加	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		Pharvaris社の依頼による青年期及び成人の遺伝性血管性浮腫患者を対象に、血管性浮腫発作予防のために経口投与されるDeucricitibant徐放錠の非盲検長期投与試験						
A057	安全性情報等	薬品	小野薬品工業株式会社	Ⅲ	ONO-2017	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		部分発作を有する2歳以上18歳未満の日本人てんかん患者を対象とした ONO-2017の安全性、有効性及び薬物動態を評価する試験						
A057	安全性情報等	薬品	小野薬品工業株式会社	Ⅲ	ONO-2017	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/3		部分発作を有する2歳以上18歳未満の日本人てんかん患者を対象とした ONO-2017の安全性、有効性及び薬物動態を評価する試験						
A057	変更申請	薬品	小野薬品工業株式会社	Ⅲ	ONO-2017	治験実施計画書別冊1 第2版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		部分発作を有する2歳以上18歳未満の日本人てんかん患者を対象とした ONO-2017の安全性、有効性及び薬物動態を評価する試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	治験課題名							
A062	新規	薬品	(治験国内管理人)メドベイス・ジャパン株式会社	I / II	ION337		治験責任医師による治験の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2026/6/10		ドラベ症候群患者を対象にION337を髄腔内投与した場合の安全性、忍容性、薬物動態及び薬力学を評価する第I～Ⅱ相、非盲検、単回及び反復投与用量漸増試験						
A065	新規	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417		治験責任医師による治験の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2026/6/2		ジパレルチニブの食事の影響を評価する非盲検試験						
2646	中止	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	MPDL3280A		—	—
2026/5/28		中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験						
2778	安全性情報等	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	II	ETB115(SB-497115-GR)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験						
2778	変更申請	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	II	ETB115(SB-497115-GR)	治験期間の延長	変更申請の内容に関して、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/18		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験						
2901	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417	国内措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/15		大鵬薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験						
2901	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		大鵬薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験						
2901	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		大鵬薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験						
2930	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅱ / Ⅲ	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)の第3相試験						
2930	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅱ / Ⅲ	CLN-081/TAS6417	措置報告 実施計画書改訂:要 同意説明文書改訂:要	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/14		大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)の第3相試験						

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名						
2930	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅱ / Ⅲ	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)の第3相試験						
2930	安全性情報等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅱ / Ⅲ	CLN-081/TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/2		大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)の第3相試験						
A007	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ⅲ	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/11		パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS-SCLC)患者を対象としたToripalimabとTifcemalimabの第Ⅲ相試験						
A007	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ⅲ	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/20		パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS-SCLC)患者を対象としたToripalimabとTifcemalimabの第Ⅲ相試験						
A007	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ⅲ	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS-SCLC)患者を対象としたToripalimabとTifcemalimabの第Ⅲ相試験						
A007	変更申請	薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ⅲ	Tifcemalimab, Toripalimab	同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		パレクセル・インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS-SCLC)患者を対象としたToripalimabとTifcemalimabの第Ⅲ相試験						
A012	重篤な有害事象	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	Dordaviprone (ONC201)	(第1報)	当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2026/5/26		新たに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のためのONC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験						
A012	重篤な有害事象	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	Dordaviprone (ONC201)	(第2報)	当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2026/6/15		新たに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のためのONC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験						
A012	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/14		新たに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のためのONC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験						
A012	安全性情報等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		新たに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のためのONC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A012	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/29		新たに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のためのONC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験						
A024	安全性情報 等	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/5		ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるKRAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を対象としたAdagrasibの第Ⅲ相試験						
A024	安全性情報 等	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/19		ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるKRAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を対象としたAdagrasibの第Ⅲ相試験						
A024	安全性情報 等	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/29		ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるKRAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を対象としたAdagrasibの第Ⅲ相試験						
A024	変更申請	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib	被験者募集の手順に関する資料	変更申請の内容に関して、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるKRAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を対象としたAdagrasibの第Ⅲ相試験						
A026	安全性情報 等	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ⅲ	GS-0132	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		前治療歴のある進展型小細胞肺癌(ES SCLC)患者を対象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療(SOC)と比較する国際多施設共同、無作為化、非盲検、第3相試験						
A026	変更申請	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ⅲ	GS-0132	治験実施計画書 同意説明文書	変更申請の内容に関して、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		前治療歴のある進展型小細胞肺癌(ES SCLC)患者を対象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療(SOC)と比較する国際多施設共同、無作為化、非盲検、第3相試験						
A029	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/21		ジパレルチニブのEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌患者を対象としたプラットフォーム試験						
A029	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		ジパレルチニブのEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌患者を対象としたプラットフォーム試験						
A036	安全性情報 等	薬品	第一三共株式会社	Ⅲ	DS-8201a	国内 措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		第一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたDS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A036	安全性情報 等	薬品	第一三共株式会社	Ⅲ	DS-8201a		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		第一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験						
A037	安全性情報 等	薬品	Bristol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/8		KRAS G12C変異を有する未治療の局所進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に Adagrasibとペムブロリズマブ及び化学療法との併用をプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法との併用と比較するランダム化、二重盲検、第3相試験 (KRYSTAL-4)						
A037	安全性情報 等	薬品	Bristol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/29		KRAS G12C変異を有する未治療の局所進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に Adagrasibとペムブロリズマブ及び化学療法との併用をプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法との併用と比較するランダム化、二重盲検、第3相試験 (KRYSTAL-4)						
A037	変更申請	薬品	Bristol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅲ	Adagrasib	被験者募集の手順に関する資料	変更申請の内容に関して、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/3		KRAS G12C変異を有する未治療の局所進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に Adagrasibとペムブロリズマブ及び化学療法との併用をプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法との併用と比較するランダム化、二重盲検、第3相試験 (KRYSTAL-4)						
A041	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅲ	CLN-081/TAS6417 (Zipalertinib)	措置報告 実施計画書改訂: 要 同意説明文書改訂: 要	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		大鵬薬品工業株式会社の依頼による切除後非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417 (Zipalertinib) の第3相試験						
A041	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅲ	CLN-081/TAS6417 (Zipalertinib)	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/15		大鵬薬品工業株式会社の依頼による切除後非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417 (Zipalertinib) の第3相試験						
A041	安全性情報 等	薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ⅲ	CLN-081/TAS6417 (Zipalertinib)	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		大鵬薬品工業株式会社の依頼による切除後非小細胞肺癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417 (Zipalertinib) の第3相試験						
A051	治験に関する報告	薬品	(治験国内管理人)IQVIA サービスズジャパン合同会社	Ⅲ	zorevunersen (STK-001)	スクリーニング終了のお知らせ	—	—
2026/5/28		Stoke社の依頼によるドラベ症候群患者を対象としたzorevunersen (STK-001) の有効性、安全性、忍容性を評価する二重盲検第3相試験						
A059	安全性情報 等	薬品	Bristol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅱ / Ⅲ	BMS-986504		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/8		MTAP ホモ接合性欠失を有する一次治療の転移性非小細胞肺癌を対象として、BMS-986504 とペムブロリズマブ及び化学療法の併用とプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法の併用を比較する試験						

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名						
A059	安全性情報等	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅱ / Ⅲ	BMS-986504	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		MTAP ホモ接合性欠失を有する一次治療の転移性非小細胞肺癌を対象として、BMS-986504 とペムブロリズマブ及び化学療法の併用とプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法の併用を比較する試験						
A059	安全性情報等	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅱ / Ⅲ	BMS-986504	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/29		MTAP ホモ接合性欠失を有する一次治療の転移性非小細胞肺癌を対象として、BMS-986504 とペムブロリズマブ及び化学療法の併用とプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法の併用を比較する試験						
A059	変更申請	薬品	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ⅱ / Ⅲ	BMS-986504	治験実施計画書 概要書 同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/4		MTAP ホモ接合性欠失を有する一次治療の転移性非小細胞肺癌を対象として、BMS-986504 とペムブロリズマブ及び化学療法の併用とプラセボとペムブロリズマブ及び化学療法の併用を比較する試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
2853	安全性情報 等	薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ⅲ	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		日本人の大きい病性障害(MDD)又は持続性抑うつ障害(PDD)の小児外来患者を対象としたベンラファキシンの有効性及び安全性を評価するプラセボ対照無作為化二重盲検多施設共同試験						
2854	安全性情報 等	薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ⅲ	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		VENL-CAZ-3001試験を完了した日本人の大きい病性障害(MDD)又は持続性抑うつ障害(PDD)の小児外来患者を対象とした、ベンラファキシンの安全性及び有効性を評価する非盲検多施設共同長期継続投与試験						
2878	安全性情報 等	薬品	アムジェン株式会社	Ⅲ	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象としたOlpasiran (AMG 890)の第Ⅲ相試験						
2878	安全性情報 等	薬品	アムジェン株式会社	Ⅲ	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象としたOlpasiran (AMG 890)の第Ⅲ相試験						
A002	変更申請	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ⅲ	ALXN1210	同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		免疫グロブリンA腎症(IgA腎症)を対象としたラブリズマブの第3相試験						
A002	治験に関する報告	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ⅲ	ALXN1210	国内における追加事項	—	—
2026/6/5		免疫グロブリンA腎症(IgA腎症)を対象としたラブリズマブの第3相試験						
A005	安全性情報 等	薬品	アッヴィ合同会社	Ⅲ	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		再発又は難治性の濾胞性リンパ腫被験者を対象として、エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2)療法を併用投与したときの安全性及び有効性をR2療法と比較評価する第Ⅲ相非盲検試験(EPCORE™ FL-1)						
A005	変更申請	薬品	アッヴィ合同会社	Ⅲ	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)	アクテムラ添付文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		再発又は難治性の濾胞性リンパ腫被験者を対象として、エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2)療法を併用投与したときの安全性及び有効性をR2療法と比較評価する第Ⅲ相非盲検試験(EPCORE™ FL-1)						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A008	安全性情報 等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		中外製薬株式会社の依頼によるIgA腎症を対象とした RE-021 の第3相オープン試験						
A008	安全性情報 等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		中外製薬株式会社の依頼によるIgA腎症を対象とした RE-021 の第3相オープン試験						
A008	安全性情報 等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		中外製薬株式会社の依頼によるIgA腎症を対象とした RE-021 の第3相オープン試験						
A019	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を対象としたOrforglipron (LY3502970) の第Ⅲ相試験						
A019	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を対象としたOrforglipron (LY3502970) の第Ⅲ相試験						
A019	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を対象としたOrforglipron (LY3502970) の第Ⅲ相試験						
A019	変更申請	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	Orforglipron (LY3502970)	実施計画書 同意説明文書 デバイス関連資料	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		日本イーライリリー株式会社の依頼による肥満又は体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を対象としたOrforglipron (LY3502970) の第Ⅲ相試験						
A025	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) Worldwide Clinical Trials Japan株式会社	Ⅲ	GTX-102		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		小児アンジェルマン症候群患者を対象としたGTX-102の有効性及び 安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、シャム対照試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A028	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/13		日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験						
A028	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験						
A028	安全性情報 等	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ⅲ	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A017	安全性情報 等	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ⅲ	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/3		ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による、HIV-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1回経口投与レジメンをビクテグラビル/エムトリシタビン/テノホビルアラフェナミドと比較する第Ⅲ相試験						
A018	安全性情報 等	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ⅲ	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/3		ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による、HIV-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1回経口投与レジメンを標準治療と比較する第Ⅲ相試験						
A033	安全性情報 等	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ⅲ	AZD2936		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性非小細胞肺がんの一次治療の患者を対象としたRilvegostomig単剤の第Ⅲ相試験						
A045	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/15		Longboard社の依頼による小児及び成人のDravet症候群患者を対象としたLP352の第3相試験						
A045	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		Longboard社の依頼による小児及び成人のDravet症候群患者を対象としたLP352の第3相試験						
A045	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		Longboard社の依頼による小児及び成人のDravet症候群患者を対象としたLP352の第3相試験						
A045	変更申請	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352	アセント文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/1		Longboard社の依頼による小児及び成人のDravet症候群患者を対象としたLP352の第3相試験						
A047	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/15		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A047	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相試験						
A047	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相試験						
A047	変更申請	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352	アセント文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/1		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相試験						
A050	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/15		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相非盲検試験						
A050	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相非盲検試験						
A050	安全性情報 等	薬品	(治験国内管理人) 株式会社新日本科学 PPD	Ⅲ	LP352		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/5		Longboard社の依頼による小児及び成人の発達性てんかん性脳症患者を対象としたLP352の第3相非盲検試験						
A052	変更申請	薬品	グラクソ・スミスクライン株式会社	Ⅱ b	VH4524184	治験薬概要書補遺	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/3		未治療のHIV-1患者を対象としたVH4524184の第2b相試験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
A063	新規	薬品	(治験国内管理人)株式会社 インテリム	I b/Ⅲ	GRN-001		治験責任医師による治験の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2026/6/4		株式会社 インテリム(治験国内管理人)の依頼によるBeeline: GRIN関連神経発達障害を有する被験者を対象としたラジプロジルの第1b/3相試験						

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名						
A034	変更申請	薬品	仁谷 千賀（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	ジヌツキシマブ、テモゾロミド、イリノテカン、フィルグラスチム	治験使用薬の管理に関する手順書第3.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/25		再発・難治性高リスク神経芽腫患者に対する抗GD2抗体（ジヌツキシマブ）とテモゾロミド、イリノテカン、及びフィルグラスチムを併用する免疫化学療法に関する有効性と安全性を評価する多施設共同医師主導治験						
A034	モニタリング報告	薬品	仁谷 千賀（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	ジヌツキシマブ、テモゾロミド、イリノテカン、フィルグラスチム	2026年4月16日実施分	モニタリング報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/17		再発・難治性高リスク神経芽腫患者に対する抗GD2抗体（ジヌツキシマブ）とテモゾロミド、イリノテカン、及びフィルグラスチムを併用する免疫化学療法に関する有効性と安全性を評価する多施設共同医師主導治験						
A042	安全性情報等	薬品・機器	天羽 清子（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	アナキンラ（Anakinra）		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/2		大量ガンマグロブリン（IVIg）療法に不応を呈する川崎病患者を対象としたIVIg療法＋アナキンラ併用投与の有効性および安全性を検討する多施設共同ランダム化比較医師主導治験						
A060	安全性情報等	薬品	秋吉 宏平（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	WJOG17723M		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/19		原発不明癌に対するAB122＋TAS-120の有効性を検討する第Ⅱ相医師主導治験						
A060	変更申請	薬品	秋吉 宏平（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	WJOG17723M	治験実施計画書第1.1版別冊1（2026/5/23）	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/27		原発不明癌に対するAB122＋TAS-120の有効性を検討する第Ⅱ相医師主導治験						
A030	安全性情報等	薬品	駄賀 晴子（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	CT-P13		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/22		オシメルチニブ投与後病勢進行したTP53機能獲得変異陽性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するオシメルチニブとインフリキシマブ併用療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験						
A030	変更申請	薬品	駄賀 晴子（自ら治験を実施する者）	Ⅱ	CT-P13	IF タグリッソ 第12版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/6/1		オシメルチニブ投与後病勢進行したTP53機能獲得変異陽性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するオシメルチニブとインフリキシマブ併用療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験						

整理番号	審議 報告内容	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日		治験課題名						
2605	安全性情報 等	薬品	中外製薬株式会社	Ⅲ	アレクチニブ（CH5424802）	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/28		中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたCH5424802（一般名：アレクチニブ）の第Ⅲ相試験						
2504	安全性情報 等	薬品	ファイザー株式会社	Ⅲ	Lorlatinib（PF-06463922）	措置報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/18		ファイザー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とするPF-06463922（LORLATINIB）の第Ⅲ相試験						
2504	変更申請	薬品	ファイザー株式会社	Ⅲ	Lorlatinib（PF-06463922）	概要書	変更申請の内容に関して、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2026/5/18		ファイザー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とするPF-06463922（LORLATINIB）の第Ⅲ相試験						